

佐伯市教育委員会

佐伯市教育委員会が求める教職員

- リーダーシップを発揮し、人材育成に注力し、地域とともにある学校づくりを進める管理職
- 自らの教育実践を真摯に振り返り、常に授業改善・業務改善・働き方改革に取り組む教職員
- 県及び市教育委員会の基本方針を理解し、主体的・協働的に学校運営に参画する教職員



佐伯市教育委員会の特色ある取組

1. 「学校を核としたふるさと創生事業」の推進

- 佐伯鶴城高・佐伯豊南高と連携し、幼・小・中・高の13年間を見通した「ふるさと創生プラン」を策定
- 生活科・総合的な学習の時間のカリキュラム開発を柱に、全市的な取組による地域活性化への貢献
- 2020年度秋に、「ふるさと創生祭」で成果発表

2. 「新大分スタンダード」に基づく「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

- 学力向上支援教員を核とした授業改善の推進。単元構想に基づく問題解決的な展開の授業の確実な実施
- ICT活用による遠隔教育システムの構築

3. 特別支援教育の充実(佐伯市子ども特別支援ネットワーク)

- 関係機関と連携した就学前からの情報共有。38人の特別支援教育支援員による授業サポート

4. グローバル人材の育成

- 英検サポートや、中学生短期留学、小学生イングリッシュ・キャンプ等をととした外国語教育の充実

5. 継続的な働き方改革の推進 → 幼小中教育問題検討協議会で審議。



佐伯市のオススメ情報

★協育ネットワークによる校区コーディネーターが生活科・総合的な学習の時間をサポート

→各中学校区に地域のひと・もの・ことに通じた校区コーディネーターを配置

→学校の要望に応じ、地域と学校をつなぐ「地域とともにある学校づくり」への頼もしいパートナー

★平成31年度(2019年度)から、すべての中学校区でコミュニティ・スクールを展開